



セントラル電子制御株式会社

企業倫理と行動指針

はじめに

私たちは、お客様が望まれる商品、システム、進めていく開発や生産に関するご支援を行い、課題解決を図り、社会に貢献できるよう、日々力を合わせて働いています。

これからも「品質第一」の「ものづくり」で、社会に貢献し続けます。

企業として社会、お客様との調和を大切にし、ともに成長していくために、

「お客様の立場になり考える」、「先を読む」ことを心掛け、信頼性を高めていきます。

お客様のベストパートナーとなるよう社員一人ひとりが果たすべきことを行動指針に決めました。

1 企業倫理

企業理念

開発と技術を通して社会に貢献し次世代を作り上げていく

経営理念

- 一、社会的使命を深く自覚し 世界の経済・社会の発展に積極的に貢献する
- 一、誠実第一を旨とし 顧客志向に徹する
- 一、人間主体の精神に立ち 会社の発展と個人の幸福の一致を計る
- 一、相互の信頼と啓発を基礎に 時代の変化を先取りし次の経営を担う人材を育成する

経営ビジョン

2 行動指針

私たちは様々な分野のプロフェッショナルですが、それ以前に、人としての成長と向上が大切と考えます。しかし、一人でできることには限りがあります。異なる技術や視点を持つ仲間と協力し、社会が求める価値に対して、より良いものを創造し続けます。そのために、私たちは常に最良の準備を怠らず、好奇心と勇気をもって未来への挑戦をし続けます。

2 行動指針

- 主体性を持つ
- 人間性を磨く
- 提言しやすい環境づくり
- 組織で成長する
- Q C Dの徹底
- 時流を捉える

2 行動指針

● 主体性を持つ

何事にも関心を持ち、自ら進んで行動します。

指示待ちの姿勢では、個人や組織の成長、品質の向上は望めません。

何をすべきか、どうしたら改善が望めるかを常に考えて行動することが重要です。

他者の業務範囲にも関心を持ち、次工程に対して有効なアウトプットを出せるようにする必要があります。

そのためには、日頃から様々なことに関心を持ち、なぜそうなっているのか、そこから何が得られるのかを考え続け、自分の行動に自信を持てるようになることが大切です。

2 行動指針

● 人間性を磨く

明朗で健全な思考を大切にします。

高い倫理観をもって行動します。

素直さ、感謝、思いやりの気持ちを忘れずに行動します。

良い仕事は、良い人間関係の上に成り立ちます。信頼できる人、信頼できる会社になるために、人間性を磨くことはとても重要です。

相手に『また一緒に仕事をしたい』と求めていただけるような存在になるためには、常に自らの言動に気を付け、高みを目指すことが大切です。

2 行動指針

● 提言しやすい環境づくり

互いの個性を認め合い、部署にとらわれない円滑なコミュニケーションを促進し、協力や提言をしやすい環境を作ります。

一人で考えられることには、偏りや限界があります。普段から様々な技術や異なる視点を持つ仲間とのコミュニケーションを大切にし、他者の意見にも耳を傾け、正直に伝え合える信頼関係性をつくり上げることが必要と考えます。

2 行動指針

● 組織で成長する

**失敗を恐れず新しいことに挑戦し続けます。
社員一人ひとりがプロ意識をもち、本質を捉えて行動します。
技術やノウハウを仲間と共有することで、組織の成長を促進させます。**

『いつもと同じ』だけでは成長は望めません。過去の事例や技術を仲間と共有し、そこを足掛かりに新しいことを取り入れて、成長を目指す必要があります。自分たちに求められているものは何か。自分たちにしか出来ないことは何か。それを意識して柔軟に行動することが成長に繋がると考えます。

2 行動指針

● QCDの徹底

品質(Quality)、コスト(Cost)、納期(Delivery)を意識してものづくりを行います。

QCD(Quality・Cost・Delivery)は、仕事の成果をはかる上で欠かせない要素です。どれか一つでも妥協してしまうと良い仕事とは言えません。作業一つひとつの過程において常に意識し、より良い仕事を追求することが大切です。

2 行動指針

● 時流を捉える

社会動向に目を向け、情報感度を高めます。
世の中のニーズを把握し、適切な対応策を考えます。

自分たちが求められているものは何なのか。相手に喜ばれるものは何か。
それらを常に意識することが大切です。
高い視点と広い視野で社会の変化を見極め、柔軟な発想で適切な対応策を考えることが必要です。